

むつ小川原だより

今号では、2023年10月24日～25日にかけて実施した
第2回むつ小川原開発地区公募視察会の感想をご紹介します



龍 崇さま

日本ガイシ株式会社
NV 推進本部ビジネスクリエーション
SPE&NE 部長

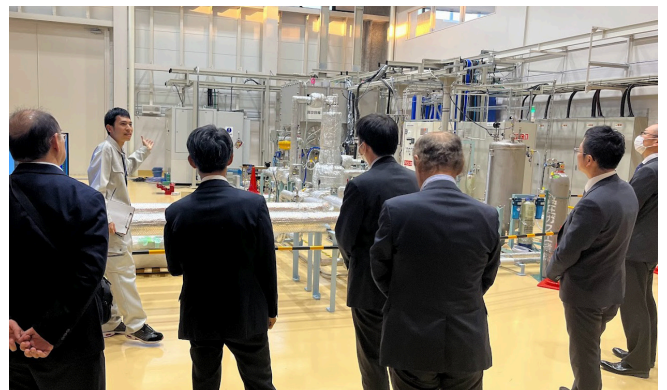
“ むつ小川原地区視察会に参加して ”

六ヶ所村は核施設の町だと考える方は少なくないであろう。かく言う私も、小中高の学習で、日本の核燃料サイクルの中核を担う再処理工場がある場所と習い、その後は、度重なる再処理工場の稼働延期というマイナスのニュースを耳に挟みながら生きてきた。そのためか、六ヶ所村＝核燃料再処理工場の村というイメージが自分の中では固着していたのだが、この“ステレオタイプ”のイメージが、今回の視察会であっさりと葬り去られることになるだろうとは思ってもよらなかった。

東北新幹線の七戸十和田の駅に降り立ち、車に乗り込んで走ること約40分。目に飛び込んできたのは広大な丘陵地に広がる、数えるのも大変な風車の一群。この日は風が穏やかだったため、のんびりと風を受けて堂々と回る巨大な羽根を見ながら、この村は再エネの一大生産地に生まれ変わっているのでは、と気づき始める。そして、その気づきは、延々と広がる太陽光パネルの丘を見たことで揺るぎのな



いもの変わっていった。六ヶ所村は再エネの村になっていると。“ステレオタイプ”のイメージが崩れ去った後、何千人もの作業員の方々が日々稼働に向けてひたむきに働いておられる核燃料再処理工場を見学し、そして、人類の夢である Fusion Energy 開発の現場見学では、何十年もかかるであろう研究・開発に自らの人生をかけて取り組んでいる熱い技術者とお話しさせて頂き、この六ヶ所村が、間違いなく再生可能エネルギー、そして、日本の原子力と Fusion Energy の中核であると、自分の記憶に新たに刻まれることとなった。



視察終了後、八戸にて美味しい海の幸、味わい深い日本酒に舌鼓を打ち、普段の会社生活では交わる機会を得ることがない参加者、主催者の皆様と、政治経済からたわいのない話で盛り上がり、本当に楽しい時間を過ごさせて頂いた。またとない機会を与えて頂いたことに、主催者の皆様にお礼申し上げつつ、「この視察会に参加しない手はない」という私の率直な一言で締めくくりにさせて頂く。



龍様、ご感想をありがとうございました！
次ページは清水建設山田様からの感想です。



山田 安秀 さま

清水建設株式会社
執行役員

2023年10月下旬の新むつ小川原（S M O）（株）殿の第2回新むつ視察会に参加させて頂きました。今回の視察会の企画、実施をされた皆様に感謝申し上げます。

今回の集合場所は、七戸十和田駅。七戸町、十和田市は、自分が生まれ育った所。しかし、昔を思い起こすと、むつ小川原を含む下北半島エリアは、青森市や八戸市と比べると、特段縁のあるエリアではなく、原子力船むつ、再処理施設への反対運動で揺れていた・・・というイメージでした。

そして、私自身が、オゾン層破壊問題、大気中の二酸化炭素増加による地球温暖化問題に取り組もうと通商産業省に入省して以降、COP3、エネルギー環境技術開発（太陽光、風力、水素）、原子力政策を担当し、下北半島エリアに足を運んだり、見つめ直す機会がありました。その後、数10年、別の行政分野を担当し、その間は下北半島エリアは縁遠くなりました。時を越え清水建設の社員となり、ここ数年、再び同エリアに出張する機会もありましたが、むつ小川原エリア全体の最新動向を俯瞰的に把握する機会はありませんでした。

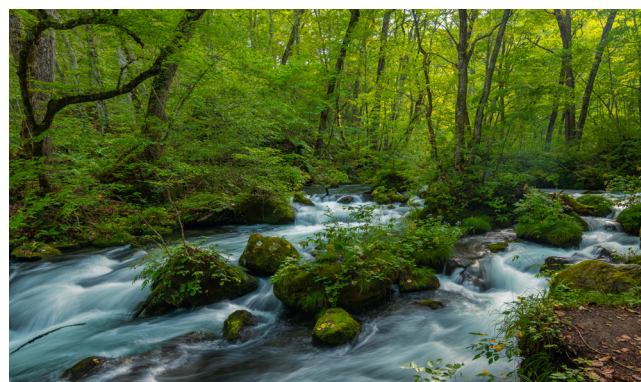
今回の視察会では、石油備蓄、風力、太陽光、蓄電池、原子燃料サイクル、核融合（Q S T）といった、日本のエネルギー開発のフロントラインの状況をまとめて知ることができました。新鮮かつ貴重な機会となりました。



さて、本年6月に政府が公表した「半導体デジタル産業戦略」、「通商白書」では、日本全体がパワー半導体の世界拠点になると謳っています。半導体工場は電力を大量に消費するため、CO₂をほぼ排出しないクリーンエネルギーの供給という面から、むつ小川原エリアは適地になり得るのではないかと思います。

今回の視察会の内容は盛りだくさんで、今後は、少しゆったりした行程にはいかがでしょうか。

来年は渋沢栄一翁と北里柴三郎博士が、新紙幣の顔になりますし、2025年は十和田湖の国立公園指定の立役者大町桂月翁の没後100年。彼らの足跡などを巡る行程を多少でも入れて頂けると、県外から参加する方々にとって、むつ小川原エリアの理解がより深まるのではないかと思います。S M O（株）の皆様に改めて感謝申し上げます。



十和田国立公園（上：十和田湖 下：奥入瀬溪流）



山田様、ご感想＆貴重なご提案を
ありがとうございました！
十和田ルートの追加を検討して参ります